

K I N K O N

KISHU
ICHIKAWA
NIIGATA
KATSUTA
OSAKA
NAGAOKA

2020
秋冬



スリムCO₂



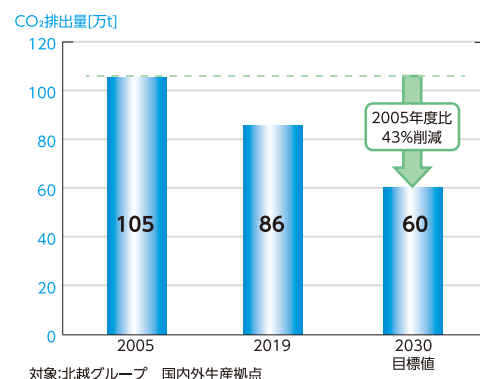
北越コーポレーション

KINKONは、当社工場の地名の頭文字を組み合わせ、お客様を訪問する際のチャイム音「キンコン♪」をイメージした、当社の環境活動通信誌です。

紙と環境展示会2020

紙づくりのスリムCO₂ クリーンエネルギー

世界中で脱炭素の動きが広まる中、日本でも非効率な石炭火力発電の休廃止が検討されています。北越グループでは石炭の使用を最小限に抑え、チップからパルプを製造する過程で発生する黒液、建築廃材などのバイオマスや環境負荷の少ない天然ガスなど、クリーンエネルギーの利用を促進することでCO₂排出量を削減しています。



紙を超える紙 PASCO

紙を超えた強度、優れた加工性・成形性を活かし、什器や収納ケース、担架などに使われています。あくまで「紙」ですので、リサイクル可能で自然と共生できるこれから注目の素材です。



PASCO製担架

脱プラ・減プラ 機能性用紙

北越グループでは、紙ストローや紙スプーン、耐油紙など「紙」の可能性を最大限に活用した機能性用紙を供給しています。

今年2月に発表した「パンセ」は、プラスチック使用量を従来のポリエチレンラミネート紙に比べて70～90%削減した新素材で、食品容器や包装用紙など、さまざまな用途が期待される新素材です。



紙スプーン

Hot News 物流環境保全活動賞 受賞

日本物流団体連合会が主催する第21回物流環境大賞にて、物流環境保全活動賞を受賞しました。片道利用となっていた鉄道コンテナの戻り便を製紙原料の輸送に利用したことで、トラック輸送に比べてCO₂排出量を少なく、環境影響が抑えられたことが評価されました。

北越グループでは、原料の調達から製品の出荷に至るまで、環境に配慮したものづくりを行っています。
この展示会では、取り組みと環境配慮型製品の一部を紹介します。



紙と環境 WEB展示会 2020 開催

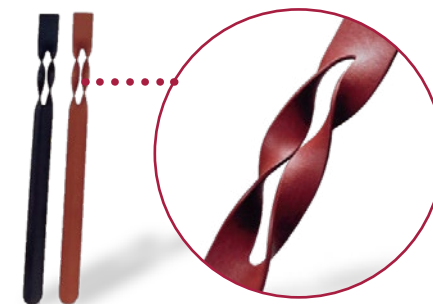
2020年11月25日～12月31日の間にWEB版を開催しています。
WEB版だけのコンテンツもありますので、ぜひアクセスしてみてください。

http://www.hokuetsucorp.com/kamitokankyo_exhibition_2020/index.html



異次元の紙 バルカナイズド ファイバー

紙でありながら、高い強度と電気絶縁性を持ち、工業材料から旅行ケースまで、幅広いシーンで使われています。
高い加工適性もあり、なめらかなねじり加工を施しても強度を維持しています。この強度の秘密はセルロースナノファイバーにあります。



バルカナイズドファイバー製靴べら

輸送のスリムCO₂ グリーン物流

北越グループでは、製品倉庫の集約やモーダルシフトの推進(トラック輸送から、CO₂排出量の少ないコンテナ輸送への転換)など物流におけるCO₂排出量の削減に努めています。

また、2018年には環境負荷の少ない最新のチップ輸送船を導入し、製品出荷だけでなく原料調達の面でも、環境負荷を最小限に抑える取り組みをすすめています。



20ftコンテナの導入により、巻取製品の積み込みが可能になり輸送効率が上昇しました。

100th Anniversary

関東工場(市川)100周年

関東工場(市川)は1920年に市川工場として操業を開始し、今年で100周年を迎えます。(2000年に勝田工場と組織統合し関東工場と改称)。東京駅から電車で約20分の千葉県市川市に位置する関東工場(市川)は、首都圏に近い立地を活かし、都市部で発生する古紙を効率的に集め、リサイクルしてコート白ボールと呼ばれる白板紙をメインに製造しています。主力製品である「マリコート-F」は約60年の歴史を持ち、お菓子のパッケージなどに長年に渡り使用されています。2007年に工場で使用する全燃料を都市ガスに変更、2016年には製紙汚泥(ペーパースラッジ)の炭化設備を新設するなど、ミニマム・インパクト・ミルへと進化を続けています。



操業開始当初の市川工場の様子

アイミッションズパーク(IMP)市川塩浜

IMP市川塩浜倉庫は、関東各地に点在していた関東工場(市川)の製品在庫を1箇所に集約して効率化し、配送の利便性アップを実現するという目的のため2019年10月より運用を開始しました。この度、在庫の集約が全て完了し、当初の構想どおり配送の拠点として本格的に稼働しています。

IMPは関東工場(市川)の近距離に位置し、ユーザーへのアクセスが良い大型倉庫です。

製品在庫を一括管理することにより、今後もお客様によりよい物流サービスを提供してまいります。

Hot News

新しい生活様式で活躍

(株)Think Labより販売される自宅用ブース型書斎「Think Lab HOME+」に当社の硬質繊維ボードPASCOが使われています。

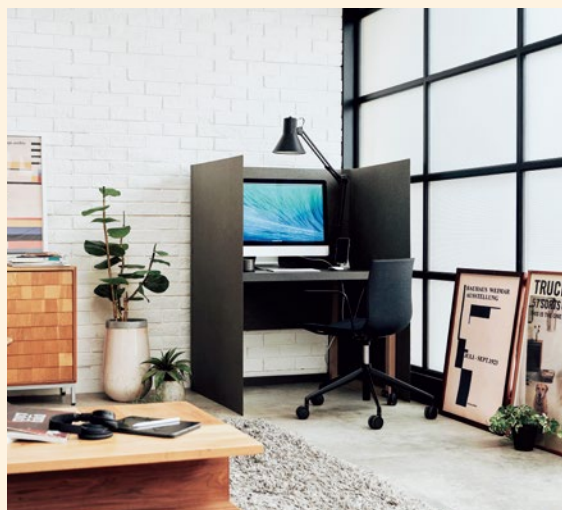
(<https://thinklab.jins.com/jp/ja/home/>)

Think Lab HOME+は、テレワークが推進される現代において、自宅に仕事環境が揃っていない方向けにパーテーションとデスクが一体化した、収納可能な折りたたみ式の書斎です。

PASCOは、紙でありながら高い強度を持つため、家具などにも使用可能で、Think Lab HOME+ではそのほとんどがPASCOでつくられています。

原料は木材繊維(古紙・フレッシュパルプ)を使用しているため、環境に配慮されたあたたかみのある素材感を楽しむこともできます。

また、PASCOは飛沫防止パネルの支柱と固定具に使用されるなど、新しい生活様式でも多くの場面で使用されることが期待されています。



どこでも簡単に集中できる書斎をつくりだせます。

編集後記

今号では、当社初めての試みとして誌上での展示会を行い、紙づくりと環境について紹介しました。また、同時に誌上では紹介できなかった内容を含むWEB展示会も開催しています(2020年12月31日まで開催)。Withコロナの時代に当社の取り組みや製品をみなさまに紹介するにあたって、紙面だから伝わりやすいこと、WEBだから伝わりやすいこと、どちらもあるかと思いますが、どちらか一つの方法に限定せずにうまく両立させていきたいものです。また違った発見があるかもしれないWEB展示会にも、ぜひ一度アクセスしてみてくださいね。

この通信誌の用紙にはミューマット-F 157g/miを使用しております。

KINKON vol.14

2020年11月発行



エコパルプ®



スリムCO2®

【発行】

北越コーポレーション株式会社

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-2-2
TEL(代):03-3245-4500 FAX:03-3245-4511
<http://www.hokuetsucorp.com/>

